

八頭町総合教育会議(第8回) 会議録

一. 日 時 令和3年12月24日(金)16:03~17:10
二. 場 所 船岡庁舎 1階 庁議室
三. 出席者 吉田町長 木嶋総務課長
 薮田教育長 山崎委員 加藤委員 大上委員 谷口委員
 事務局 新田次長兼学校教育課長、奥平社会教育課長
 書記 学校教育課主任 小谷

四. 議事日程

1. 開 会
2. 会議録署名委員の指名
3. 町長あいさつ
4. 協議事項
 - (1) 令和4年度当初予算の基本方針について
 - ・八頭町共通学力検査について
 - ・少人数学級協力金について
 - ・特別支援学級の支援員体制について
 - ・非常勤講師(町雇用)の継続雇用について
 - ・ICT 支援員の継続配置について
 - ・八頭高等学校生徒下宿費補助金について
 - ・八頭町県外優秀アスリート受入支援事業について
 - ・県外優秀アスリート民間学生寮運営事業について
 - ・スポーツ指導員の継続配置について
 - ・ホッケー場倉庫について
 - ・重要文化財矢部家住宅保存修理事業について
 - ・医療的ケア児の通学支援について
 - (2) 不登校・いじめ防止対策について
 - (3) コミュニティスクールについて
 - (4) 郡家西小学校大規模改修事業について
 - (5) 社会体育施設の維持管理(大規模な修繕等)について
 - (6) 学校給食共同調理場の運営について
 - (7) その他
 - ・第15回森下広一杯八頭町マラソン大会(記念大会)について
 - ・令和4年度以降の成人式について
 - ・旧安部小学校改築後の運営について
 - ・公用携帯について
 - ・C4thについて
 - ・学校 HP と町 HP について
5. その他
6. 閉会

— 会 議 の 経 過 —

1. 開 会 16:03

2. 会議録署名委員の指名

加藤教育委員 谷口教育委員

3. 町長あいさつ

・コロナという言葉を書かない日はない。新たにオミクロン株が出てきたが、鳥取県では40日ほど感染者が出ていない。昨年度は全国的に感染者も多く、イベント等も中止になった。他県では修学旅行等も中止になる学校もあり残念なことだが、1日も早く日常が戻ればと思う。昨年成人式対象者は八頭中学校が出来てから初めての3年生だったが、コロナの関係で延期となった。

・郡家西小学校、郡家東小学校が創立40周年を迎え、歴史を感じる。郡家西小学校では大規模改修をしている。教育環境について、全国的にICTの整備が進められている。八頭町でも現場は大変だと思うが、子どもたちの教育のためにもICTの活用を進めてほしい。

・総合教育会議は平成27年度から始まり、町長部局と教育行政が連携して町民の意見を汲み上げ、教育行政の推進を図るものと認識している。子育て環境は行政、その次のステップは教育だと思っている。

4. 協議事項

(1) 令和4年度当初予算の基本方針について

① 八頭町共通学力検査について

・町独自の学力調査では、中学校の英語と社会の伸びが良い。小学生は全国平均並だが、4年生は踏ん張りどころ。

・全国学力調査では、八頭町は全国平均よりやや高い結果となっている。

② 少人数学級協力金について

・郡家東小学校と八頭中学校が該当している。国の配置基準が変わるが、八頭町は国や県より先行して少人数学級をしているので影響はない。配置基準は変わっても今後も協力金は必要となる。

(木嶋課長) 中学校はなぜ教員を2名も増員する必要があるのか。基準によると2名の配置が可能だが協力金がかかる。1名にしてその分を医療ケアの車両購入費に回せないか。財政担当課としては、あれかこれかにしてもらえるとありがたい。

(教育長) 学級数に合わせた配置人数としている。現場は課題のある学年なので手がかかる。この人数にしたいと考えている。

(木嶋課長) 言うことも分かるがいつまでこの基準で行うのか。できれば人件費を抑えて、医療ケアの車など子どものために予算を回したい思いはある。

(町長) 持ち帰り検討する。

③ 特別支援学級の支援員体制について

- ・支援員数は変わらないが、郡家西小学校に言語障がいのが該当者があり、支援学級が新しく増える。

④ 非常勤講師(町雇用)の継続雇用について

- ・八頭中学校で特別支援学級の対応と併せて、非常勤講師を1名配置している。来年度2年目となるが、引き続き雇用したいと考えている。

⑤ ICT 支援員の継続配置について

- ・予算査定では通らなかったが、学校や教職員組合からも要望があり、引き続き配置したい。現場では、ICT が得意な少数の先生に負担がかかっている。

⑥ 八頭高等学校生徒下宿費補助金について

- ・令和3年度は5名が認定されている。通っている生徒は6名だが、認定者の弟が八頭高校に入学したため認定者である姉と同居している。認定者ではないため、補助金支給は1名分のみとしている。

(町長)認定者の弟は何部か。

(次長)何部かは分からない。姉と同居ということで来ている。

⑦ 八頭町県外優秀アスリート受入支援事業について

- ・ホッケー部に県外から優秀な生徒を受け入れている。令和4年度の対象生徒は7名を予定している。

⑧ 県外優秀アスリート民間学生寮運営事業について

- ・県外から優秀なスポーツ選手を受け入れるため、八頭高等学校同窓会が運営する学生寮の運営支援を行っている。管理人の人件費を県と町が1/2ずつ補助している。

(木嶋課長)町内に八頭高校があるから八頭町が補助しているのだと思う。県立高校なのでできれば県の負担率を4分の3くらいに上げてほしいところである。

⑨ スポーツ指導員の継続配置について

- ・継続配置して5年が経過する。郡家東、郡家西、八東小学校のスポーツ少年団等のホッケー指導をしてもらっている。船岡小学校は体験会等を開催し普及させようとしている。ホッケーの普及のため、引き続き配置をお願いしたい。

⑩ ホッケー場倉庫について

- ・平成24年に保護者が設置したものだが、屋根や床が老朽化している。予算査定では良い返事がもらえなかったが、家庭用物置等にすれば予算額も減額できるかもしれない。

⑪ 重要文化財矢部家住宅保存修理事業について

・屋根が老朽化している。事業計画について文化庁と協議中なので、補助割合は未定。全面改修にするか、半分改修にするかについても今後検討する。

(町長)所有者負担もあるが、所有者は承知しているか。

(奥平課長)所有者も承知している。

(教育長)山側の傷みが激しくなっている。

⑫ 医療的ケア児の通学支援について

・特別支援学校は県立なので、本来は県が行うべき事業だが、補助金を出すことで市町村がするようになっていないかと思う。車輛は防災室が管理するハイエースを使用している。課題は、車輛の老朽化、看護師を増員したいが常時人工呼吸器をつけた児童同士で同乗する場合以外は町負担になること、中学校卒業後の支援体制などがある。

(町長)支援は送りだけだが、帰りはどうしているのか。

(次長)放課後デイがあるため、福祉事業者が行っている。

(町長)車輛はライフデザインのものを使用できないのか。

(次長)法律でできないことになっている。公用車でないとできない。株式会社がしようとする2種免許が必要なので、今の形でしか行えない。車両が壊れたら困るのでリース等でできないかと思うが、リースや車輛購入には補助金がない。この支援事業は利用者から喜びの声があるので続けたい。

(町長)県に要望したか。

(次長)意見交換を3回程度されたが、車両への補助はできないようだ。

(町長)他町は何人くらい通学支援を受けているか。

(次長)この支援は子どもが安心して乗車できるような看護師が必要となるので条件が合わず利用している市町村は少ない。東部では八頭町のみ。ライフデザインは八頭町の子どもの関わりがあったので、奇跡的にこの支援ができています。

(町長)こういったことは県に要望すべき。次回の町村会要望に文章として挙げた方が良いでしょう。

(次長)町費で新車購入などはできるか。

(町長)いくらするのか。

(次長)300万円以上する。元は保健センターの車だったものを利用している。町としても検討してほしい。

(2) 不登校・いじめ防止対策について

① 令和3年度 児童生徒の不登校に関する調査

② 令和3年度 児童生徒の問題行動等に関する調査

・いじめが増えているのではなく、認知件数が増えている。問題行動は以前に比べて減少傾向にある。

③ やず教育支援センター「みどりヶ丘教室」の通級状況

・これまでは八頭町の子が多かったが、近年は若桜町や智頭町からも通級する子が増えている。

(3) コミュニティ・スクールについて

- ・今年度準備委員会を4回行った。令和4年度の導入に向けて準備を進めていく。

(4) 郡家西小学校大規模改修事業について

- ・改修工事は順調に進んでいる。

(5) 社会体育施設の維持管理(大規模な修繕等)について

- ・大規模な修繕等をあげているが、すべてできるとは思っていない。金額も大きいので、精査をして修繕していきたい。

(6) 学校給食共同調理場の運営について

- ・将来的にも直営としたい。調理員の定年もあるので今後の採用等を検討したい。

(7) その他

- ・第15回森下広一杯八頭町マラソン大会(記念大会)について

昨年、一昨年と中止したが、令和4年は改めて第15回記念大会として開催したいと思っている。

- ・令和4年度以降の成人式について

成人年齢が引き下げられるが、教育委員会でも承認してもらったので、今後も20歳の年に行くことについて正式決定したいと考えている。

(町長) 県下の市町村はどうなっているか。

(奥平課長) 18歳で行うところは現時点では聞いたことがない。全国的にもだいたい20歳のような。18歳は高校生で受験も控えているため難しい。

(町長) いいと思う。

(教育長) ではそのようにさせていただく。

- ・旧安部小学校改築後の運営について

開催日や管理人の配置に現在検討している。オープンに向けて詰めていきたい。

- ・公用携帯について

現在は県が学校に配置しているものを使っている。3Gが非対応となり、これまでの携帯は使えなくなるため、県は契約更新しないことを決めた。学校は修学旅行等で必要なので、町で配置したい。

- ・C4thについて

県が経費の半額を負担する予定。企画課が予算を組んでいる。

- ・学校HPと町HPについて

サポートが切れているので、新しいシステムの導入が必要。鳥取市等は共同調達しない予定だが、コストに変更はない。

5. その他

(委員) 船岡小学校へ訪問した時に、ICT支援員がいるのはありがたいと感じた。八頭中学校への訪問の際に、生徒が八頭町の良いところとして、「教育」と書いていた。子どもたちが八頭町で生活して教育に感謝していると言っていた。また、新

間に相撲とホッケーが載っていたが、団体種目は長続きするので、支援をお願いしたい。

(町長) 来年度から放課後児童クラブ担当課を教育委員会へと考えている。学校との連携を考えると教育委員会にあった方が良いのではということをご理解いただきたい。

(次長) ファミサポが来年度運行支援から手を引く。例えばタクシーを使うなどどうか。各校に対応できる先生がいればいいが。

(教育長) 先生の人事が決まってから判断したい。要望はしているが配置してもらえるか分からない。

(町長) 改めて協議する。

6. 閉 会 17:10